



無量谷 隆

・共同墓地（合葬墓）について  
・町営草地の整備について

町では人口減少が続く中、町を離れるなどし、先代の墓があるが維持管理などの見守りが困難になりつつあります。町民からもぜひ、共同墓地（合葬墓）を作

らも住民の合意が大前提だと思っておりますので、情報収集を進めていければと思っています。

町営草地の整備について

てほしいとの要望の声があります。近年、近隣の市町村では建設に着手している状況でもあり、わが町にも作ってはどうか。

地域の農家が長年にわたって使用しているが、近年、草地の不良が目立つようになってきている。町として草地改良を実施する計画はないのか。

また家庭で飼われているペットも動物愛護の考えからペット専用の合葬墓も必要ではないかと感じています。

平成5年度、国営草地開発事業で368haを整備し、草地利用組合に業務を委託して収獲している。

ぜひ検討していただきたい。  
町長 近年少子化や核家族化によりお墓の継承者がいなくなるなどして、お墓の管理が難しくなっていることと、一般的なお墓にこだわらない人が増えていることは承知しています。

平成26年度から平成30年度にかけ、幌延地区農業基盤整備事業により、団地の1/2に当たる100haについて暗渠排水の整備を行っている。

また、ペットをわが子のように飼われている方々が

農業者個々の売り払いについては、基本的に全地売り払いをしている。

全地区の測量をしてから、個人の面積に区割りするのでも多額の費用が掛かると思うが、今まで利用料金を積

み立てていないのか。  
農林グループ主幹 町の方では基金に積み立ててはいない。



齋賀 弘孝

・文化、スポーツ大会参加補助  
交付金について

令和4年7月のまちづくり常任委員会において交付金要綱を見直し、手厚い支援をしたいということであったが、新しい交付金要綱は完成したのか。

教育長 令和4年7月開催の教育委員会において審議し、改正承認を受け対象経費の明確化をした。

まちづくり常任委員会でも、補助金要綱ができてい

るなら提出してほしいとお願いしているが。  
教育長 ケースバイケースで、文化については補助金の協議をして決定するが、

今後は、要綱をホームページにアップし、告知端末等で町民に周知していきたい。

本町の児童がピアノコンクールで全国大会に出場したのを、教育委員会は新聞報道で知り、12月の定例会でスピード感のある対応を求めたが、その後は。

大会について調査審議し、関係部局と協議し、要綱上該当すると判断した。  
ピアノコンクールの件で1月の臨時会でお尋ねいたしましたので3月で補正し、現行予算で対応するとの話でしたが、どうなったか。

他の案件はスポーツの方であったが、慎重に審議した結果、地区予選大会もなく自由参加であることなどから、本要綱に該当

しないと判断した。  
町長 バレーボールの補助は体育振興費、今回のピアノコンクールはどういった科目か。  
教育次長 青少年教育費である。  
町長 何名分か。  
教育次長 演者と引率の保護者の2名分。今回、指導者は会場には入れないということだ。  
教育委員会が交付する社会教育グループ6団体の補助金で飲食代という項目は認められないのか伺います。  
教育長 文化スポーツ大会等参加補助金交付要綱の趣旨と異なるので活用できない。

会議等での飲み物、参加者への飲み物は補助対象となる。

今回の文科系の全国大会出場は教育委員会が文化奨励賞に推薦しないのか。  
教育長 そのとおり。

文化表彰、スポーツ表彰ということでは表彰したいと考えます。